

# 冬の昆虫 Q&A

**Q1** 冬の昆虫はどうしているの？

**A1** 次のいずれかの形で冬越しをしています。  
・ たまご...コオロギ、バッタ、カマキリ、チョウ、ガなどの仲間  
・ 幼虫...セミ、トンボ、ホタル、カブトムシ、クワガタなどの仲間  
・ 成虫...ハチ、アリ、チョウ、ガ、オサムシ、ハムシ、クワガタなどの仲間

・ 朽木の中...カミキリ、クワガタなどの仲間  
・ 土の中...コオロギ、バッタ、アリ、セミ、カブトムシなどの仲間  
・ 水の中...トンボ、ホタル、ミズスマシなどの仲間  
まるでポケモンの歌詞ようですね？

**Q2** どこで冬越ししているの？

**A2** 冬は昆虫たちにとっても、寒く厳しいので比較的暖かな場所にいます。  
・ 枯れ草の茎の中...ガなどの仲間

**Q3** どうやって冬越ししているの？

**A3** 成虫や幼虫で冬を越すものはあまり活動せずに、暖かく安全な場所で春がくるのをじっと待ちます。また、卵やマユの形で冬を越すものもいます。

# 谷戸山里山四季だより

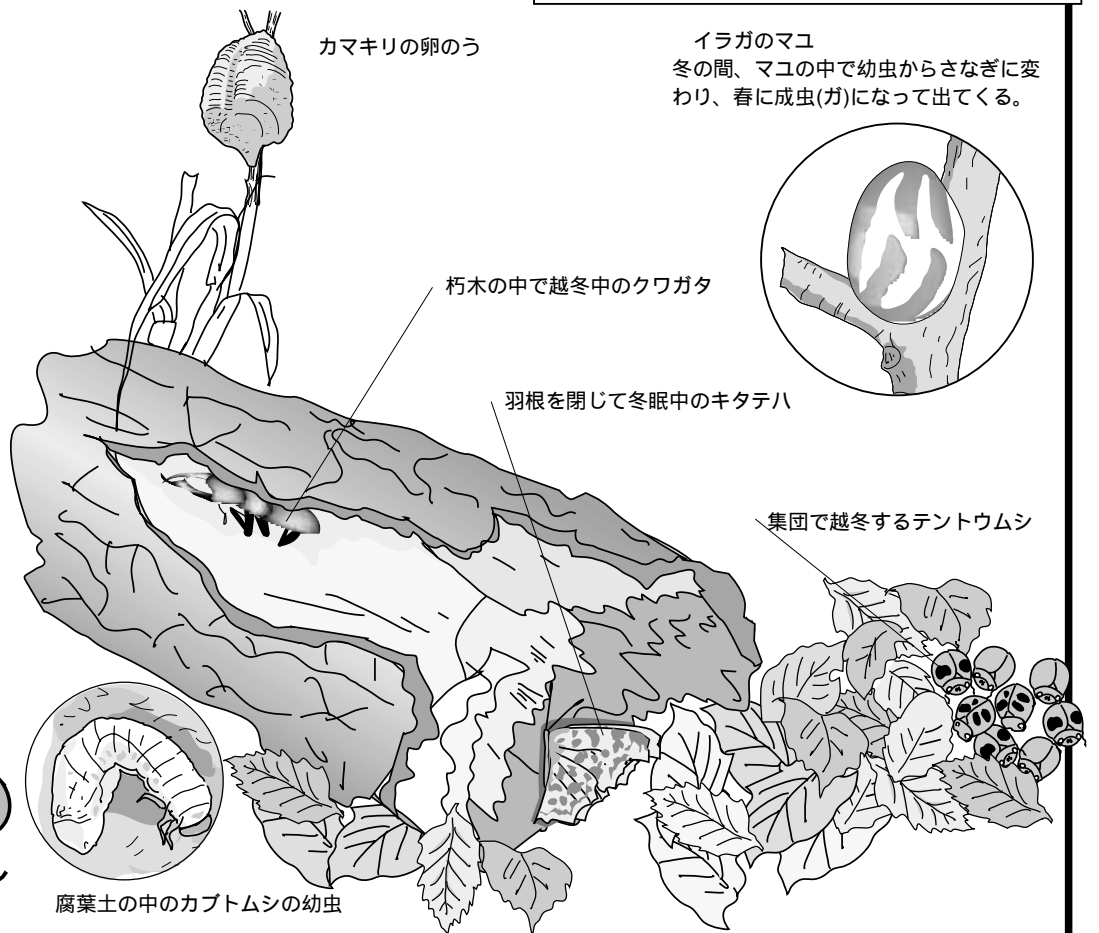
2000年2月号

【問い合わせ先】 県立座間谷戸山公園管理事務所  
〒228-0024座間市入谷3-3904  
TEL : 046-257-8388 FAX : 046-257-8533

## 探してみよう、冬の昆虫たち

# 冬の昆虫観察

夏の間あんなに見られた昆虫たちは、冬になるとなかなか見ることができません。一体どこへ行ってしまったのでしょうか。いなくなってしまったのではありません。活動がにぶっていたり、眠っていたりしているのを見つけにください。ちょっと探すコツをつかめば見つけられます。今回はそんな昆虫たちの冬の暮らしぶりをのぞいてみましょう。



カマキリの卵のう

イラガのマユ  
冬の間、マユの中で幼虫からさなぎに変わり、春に成虫(ガ)になって出てくる。

朽木の中で越冬中のクワガタ

羽根を閉じて冬眠中のキタテハ

集団で越冬するテントウムシ

腐葉土の中のカブトムシの幼虫

### ◎ 観察のルール

観察する時は次の事を守って下さい。  
・ 冬の間昆虫は元気がありません。特に冬眠中を起こした場合は余計に寒さに弱いので起こさないようにそっと観察しましょう。  
・ 観察が終わったらもといた場所に戻し、その場所も元通りに直してあげてください。持ち帰ってもうまく育てられません。



### ◎なぜか 集団で冬越しする虫たち

成虫で冬越しをする昆虫たちの中には、テントウムシやカメムシの仲間のように、なぜか数匹~数十匹の集団で冬を越すものもいます。安全な場所で押しくら饅頭のようにかたまっていると暖かいのでしょうか？誰か教えてください。

### ◎草の茎の中で冬を越すガの幼虫

湿生生態園の湿地にはえるアシやカヤの茎は中空になっていて、メイガの仲間の幼虫が入っている場合があります。私たちが見ても分かりませんが、野鳥は茎の中の幼虫をすばやく見つけ、茎を裂いて食べています。冬の間も厳しい生存競争が繰り広げられています。

### ◎幼虫も成虫も冬を越すクワガタ

クワガタの仲間には成虫で3年以上生きるものがあります。成虫も幼虫も朽木の中で越冬します。1本の朽木の中に成虫と幼虫が同居していることも多く見られます。

### ◎断熱構造のスポンジに守られた卵

カマキリの卵のう(卵が一杯入った塊)は触ってみるとわかりますが、スポンジ状になっています。これは泡状の卵のうに産卵し、それが固まって中にたくさんの空気の層ができるためです。この空気の層が、断熱効果で冬の寒さから中の卵(平均260個)を守っています。しかし、中には触るとスカスカのものがあります。これは、カツオブシムシの仲間が入り込んで、中の卵を食べてしまったためです。また、壊れた卵のうもよく見かけますが、これは野鳥が冬の間の食料としてついばんだ跡です。寒さから卵を守れても、外敵から卵を守るのはむずかしいですね。

### ◎スズメバチの巣は空き家？

12月を過ぎるとスズメバチや他のハチたちの巣は空き家になります。巣の中を見ても空っぽで、あるのはハチの死骸だけです。ハチは死に絶えてしまったのでしょうか？いいえ、女王バチだけが木の幹などの中で冬越しをしています。そして、春が来るとたった1匹で、また新しい巣を作り始めるのです。

## 市民参加ボランティア活動 「雑木林下草刈り隊」

・日 時：2月26日（土）  
10：00～15：00  
雨天中止

- ・集 合：県立座間谷戸山公園 「里山体験館」前
- ・内 容：雑木林の管理作業（間伐、園路補修等）を行います。
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問い合わせ：公園管理事務所 TEL.046-257-8388

# 2月の 案内板

## 次回のグリーンタフ 定例自然観察会

・日 時：2月20日（日）  
13：00～15：00  
小雨決行、荒天中止

- ・集 合：県立座間谷戸山公園 「里山体験館」前
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問い合わせ：「グリーンタフ」（神奈川県自然観察指導員連絡会）  
代 表 一杉敏登 TEL.046-238-4355

里山体験館では双眼鏡と野鳥の図鑑を貸し出しています。ぜひご利用ください。

### 県立座間谷戸山公園自然情報

（2000年1月8日現在）

この季節、谷戸山公園ではバードウォッチングが一番旬の時期です。現在この公園で観察可能な野鳥をご紹介します。これ以外の野鳥を見つけたら、管理事務所までご一報下さい。

#### 普通に見られる鳥

- ・シジュウカラ・エナガ・ヤマガラ・モズ・メジロ・ウグイス
- ・ホオジロ・ツグミ・ハクセキレイ・キセキレイ
- ・ジョウビタキ・コジュケイ・キジバト・スズメ・アオジ・イカル
- ・シメ・ハシブトガラス・ハシボソガラス・ヒヨドリ・ムクドリ
- ・オナガ・カケス・カワラヒワ・シロハラ・コゲラ・アオゲラ
- ・アカゲラ

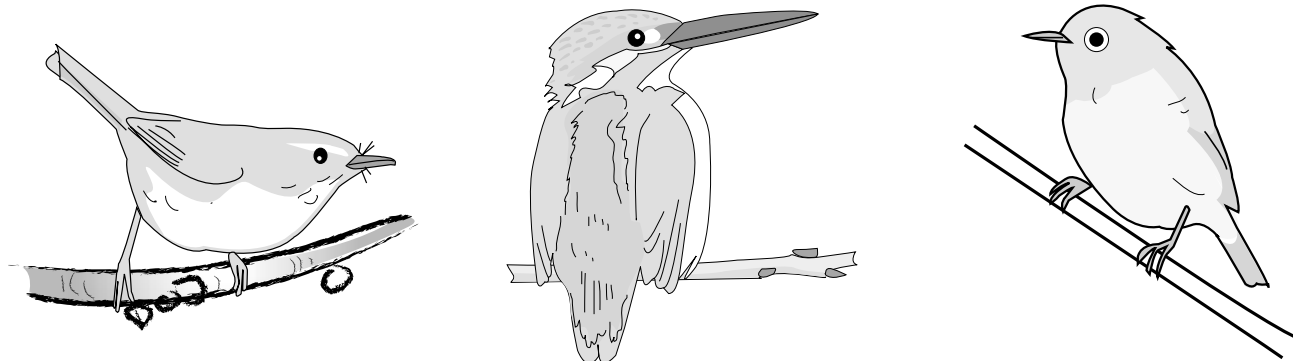
#### 水辺で見られる鳥

- ・カルガモ・コガモ・マガモ・ホシハジロ・オカヨシガモ
- ・ハシビロガモ・カイツブリ・アオサギ・ゴイサギ・コサギ
- ・カワセミ

#### 運が良ければ見られる鳥

- ・オオタカ・チョウゲンボウ・ルリビタキ・トラツグミ

計44種



## お願い

無断転載、コピー大歓迎です。  
どんどんお使いください。  
みなさんが座間谷戸山公園でとった観察メモやイラスト、大発見したこと、気付いたこと、なんでもOK。管理事務所へ持ってきてください。谷戸山だよりで紹介させていただきます。

